

臨床・疫学調査実施についてのお知らせ

社会医療法人大成会 福岡記念病院では、以下の臨床・疫学調査研究を実施しています。

作成日：2016年5月9日

■ 研究課題名

Clostridium difficile 感染症のリスク因子分析 [許可番号 28-001]

■ 研究期間

病院長許可日～2017年3月31日（調査期間：2014年9月1日～10月31日）

■ 背景および目的

Clostridium difficile は MRSA と並んで、近年では院内感染の原因菌として重要視されている。Clostridium difficile 感染症の重要なリスク因子として抗菌薬投与のほか、消化管手術や長期入院、重篤な基礎疾患などがある。この他、プロトンポンプインヒビターなどの酸分泌抑制薬使用が発症リスク因子として指摘されているが、一定の見解は得られていない。そこで、福岡記念病院における CDI 発症リスク因子を後ろ向きに検証する。

■ 対象患者

内科病棟にて CDI が多発した 2014 年 9 月から 2014 年 10 月までの全入院患者（改正
気予定症例数 279 症例）

■ 研究の方法

研究の種類は、後ろ向き観察研究（人体から取得された試料を用いない研究）とし、対象患者について、年齢 性別 入院期間 酸分泌抑制薬の有無（H2 ブロッカー、PPI）使用した抗菌薬の項目の調査を行う。

■ 研究における倫理的配慮について

本研究は過去に行われた診療録の調査の研究ですので、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼさず、患者さんから採取した血液等の試料を用いることはありません。氏名・住所・電話番号・ID 番号などの個人情報はすべて匿名化しますので、個人情報が漏れることはありません。登録項目については、漏れることのないよう、追跡での同定においてのみ使用します。研究成果は、医学の発展のために学会発表や学術論文として発表することはありますが、個人が特定されることはありません。また、研究対象に該当するか否かにより、実際の患者さんの診療に影響はすることはありませんし、研究にご協力いただけない場合でも、診療上不利益になることはありません。

■ 研究実施体制

研究責任者：福岡記念病院 薬局長 兼重 晋

研究実施協力者：福岡記念病院 感染症内科 向野 賢治

研究機関：社会医療法人大成会 福岡記念病院

〒814 - 8525 福岡県福岡市早良区西新 1-1-35

TEL：092 - 821 - 4731（代表）

